

八峰白神ジオパーク

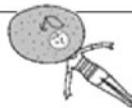
連載139回

事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎0185(76)4605 FAX 0185(76)2203
HP <https://geopark.town.happo.lg.jp/>



白神の恵みに生きる



地域の人の話を聞いて、
大地と自然とのつながりを考えます

【おしゃべり大好き♥です(^^♪】



文恵さんと娘の美咲ちゃん

話をしてくれた人

大高 文恵（おおたか ふみえ）さん

八峰町中浜生まれ。NPO法人白神ネイチャー協会事務局長。
子どもの頃、“どこの砂浜も「黒いもの」”だと思い、どこにでもある「白の砂」をお土産に持ち帰ったことがあります。

●会員同士の交流が楽しい

ネイチャー協会の活動は主にブナの植樹活動と白神山地の観光案内です。現在77名の会員がいて、植樹イベントのスタッフや植栽地の下刈り、苗の管理など植樹に関連した活動を行っています。随時会員募集中で、自然の中での活動に興味を持っている人におすすめです。自分達で育てた苗を植えて森を作っていく活動は達成感がありますよ。バーベキューや忘年会などの会員同士の交流も楽しいですね。

私は平成23年にネイチャー協会の職員になって、今年で12年目になります。もともとは山や花に興味があったわけではありませんでした。山菜とか、食べられるものは好きですが。でもここで働いてから山は少し登るようになったかな。お話し好きな会員がいっぱいいて、いろいろな話が聞けるし、私の話も聞いてもらえるし、とても楽しいです。

●山と海のつながりを意識して

植樹のキャッチコピーは「山の森・海の森・ニツ森づくり」。植樹すれば木がおがり、きれいな水が海に流れていって、それでハタハタが獲れるようになるという山と海のつながりを意識して植樹しています。これまで累計8,610本のブナを植樹してきました。また、東京農業大学の学生が第1回目の植樹から来てくれていて、学生との交流が植樹イベントの大きな楽しみです。ただ、この2年間は新型コロナウイルスの影響で例年通りの開催ができず、一般的のボランティアは募集せずに、会員だけで植樹してきました。

●植樹と自然観察会にぜひご参加ください！

今年の植樹は一般的のボランティアも募集して10月2日(日)に行います。前回までは植樹と一緒に自然観察会も実施していたのですが、最近は10月上旬だとまだブナの黄葉が始まっていない感じで。植樹を始めた25年前は10月上旬でちょうどよかったのですが、温暖化の影響かもしれません。今回は留山の自然観察会を10月16日(日)に行う予定です。植樹も自然観察会も感染対策を徹底して開催しますのでぜひご参加ください！

